

令和5年度（第14期）

事業計画・予算書

2023年4月1日～2024年3月31日迄

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

公益目的事業 1

全国の美術系大学において美術（絵画）を専攻する国内の学生及び留学生に対しての奨学金の支給並びに若手作家に対する支援事業

1. 奨学金の支給事業

- (1) 第 32 期生 7 名の 2 年目の奨学金支給をおこないます。
*筑波大学の洞口智香、日本大学芸術学部の宋躍偉、武蔵野美術大学リオンアシュリの 3 名は大学院修了のため 7 名に支給。
- (2) 第 33 期生の奨学生の募集及び奨学金支給事業を行います。
- | | |
|--------|---|
| 対象学生 | 美術を専攻する学生、留学生（大学、大学院） |
| 募集人数 | 令和 5 年度 10 名を予定（日本人、外国人留学生） |
| 支給期間 | 令和 5 年 4 月より 2 年間 |
| 奨学金 | 一名あたり：月額 3 万円（年間 36 万円）×10 名 |
| 募集依頼大学 | 以下の 13 大学より募集を致します。
・東京芸術大学・京都市立芸術大学・多摩美術大学
・武蔵野美術大学・女子美術大学・京都芸術大学・広島市立大学
・愛知県立芸術大学・筑波大学芸術専門学群・日本大学芸術学科
・東京造形大学・東北芸術工科大学・金沢美術工芸大学 |

2. 研究成果発表

佐藤国際文化育英財団第 32 回奨学生美術展

第 32 期奨学生の研究発表の展覧会を開催します。併せて、過去の奨学生の中から活躍著しい画家 2 名を選抜し招待出品します。

2023 年 9 月 12 日（火）～10 月 22 日（日）

3. 相談・助言事業

奨学生及び若い作家が社会に出て行くにあたって必要とされる様々な相談や助言を継続的に行ないます。

公益目的事業2

佐藤美術館の運営等、美術の普及に関する事業

1. 展覧会

・収蔵品展

人物表現展Ⅲ～佐藤美術館コレクション～

当館収蔵品の中から人物をテーマとした展示。(日本画、油画)

2023年5月9日(火)～6月25日(日)

・企画展

木下千春日本画展～はじまりの夜、幻想の羽衣～

院展所属、注目の中堅日本画家木下千春の美術館での初個展。過去の院展出品作、絹本作品、11面南蛮襖絵そしてインスタレーションまで多彩な展示を予定。

2023年10月31日(火)～12月17日(日)

平良志季の「可笑しい異界」展

東京藝術大学院デザイン科を修了し独特の筆致で現在注目著しい若手日本画家平良志季の美術館での初個展。岡本太郎美術賞展に出品した超大作、絹本作品。可愛らしい幽霊、お化け、八百万の神々等々人気のモチーフが多数。

2024年1月5日(金)～2月12日(月・祝)

2. 展示室の貸与

(1) 「迷うくじら」名古屋芸術大学日本画コース選抜展

名古屋芸術大学美術領域日本画コースの学部2, 3, 4年生、大学院生の選抜展。

2023年4月1日(土)～4月12日(水)

(2) 多摩美術大学大学院日本画領域二年生展「ひさかたの」

多摩美術大学院日本画専攻の2年生による研究発表展。

2023年4月18日(火)～4月30日(日)

(3) 描画図鑑「恋」

東京藝術大学デザイン科描画装飾研究室出身の若手作家によるグループ展。

2023年7月11日(火)～7月23日(日)

(4) 第3回 NIHONGA○-en-

国内外で活躍する20～40代の日本画家17名による大作を中心とした展示。

2023年8月1日(火)～8月13日(日)

- (5) ^{びょうびょう} 渺 渺 展
日展、院展、創画会、無所属等様々な場で活躍する若手日本画家のグループ展。
2023年8月22日（火）～9月3日（日）
- (6) 大志学園卒業制作展
大志学園傘下の早稲田国際ビジネスカレッジデザイン総合学科テキスタイルデザイン
コースと武蔵野学芸専門学校専門課程・高等課程の卒業制作展。
2024年2月20日（火）～3月3日（日）
- (7) 武蔵野美術大学大学院修士課程日本画コース修了制作展
武蔵野美術大学院日本画コース2年生による修了作品の展示。
2024年3月12日（火）～3月24日（日）
3. 出品協力
桜と四季の花々展（花博作品19点貸出）
豊川市桜ヶ丘ミュージアム 2023年3月19日（日）～4月9日（日）
さくら市ミュージアム 2023年4月15日（土）～5月21日（日）

公益目的事業3

美術作品の収集・保存事業

- ・花と緑（自然）をテーマとする現代日本画を当館のコレクションとして収集し将来の公開のために備えます。
- ・奨学生美術展出品作品のなかから優れた作品を買上し奨学生及び若い作家への支援にするとともに当館のコレクションの充実をはかります。
- ・奨学生及び若手作家の資料を整理・保存します。

収益事業 1

美術に関する受託事業

公益目的事業の財源に充てるため、美術作品に関する展示指導等を行ないます。

収益事業 2

不動産賃貸事業

公益目的事業の財源に充てるため、不動産の賃貸を行ないます。
アート吉祥寺ビル、グリーンサイドビルの賃貸事業などを行ないます。

収益事業 3

ミュージアムショップ事業

美術の普及のため、展覧会の図録・絵葉書等の販売を行ないます。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告

理事長は以下の業務を行った。

佐藤美術館の管理・運営、美術の普及啓蒙、美術に関する創造等に対する支援、美術を専攻する国内外の学生への奨学援助、美術を通じた国際交流、文化の普及・振興及び諸外国の国民との相互理解の増進に寄与することを目的とし事業を行うための事務局の管理を総合的見地から行った。また、以下の書類の作成及び理事会の決議を行った。事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書、財産目録など業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類また、評議員会及び理事会の招集を行った。理事会の議長を行った。併せて専攻委員会など委員会の招集及びその運営を行った。

常務理事は、理事長の行った上記の業務を補佐した。

以上